

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア
ルネサス エレクトロニクス株式会社

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>

E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RA*-A0063A/J	Rev.	第1版
題名	RA6T2 グループ ADC 自己校正の実行が必要な状態の訂正		情報分類	技術情報	
適用製品	RA6T2 グループ	対象ロット等 全ロット	関連資料	RA6T2 グループ ユーザーズ マニュアル: ハードウェア Rev.1.20	

サンプル&ホールドの設定を変更した際に、ADC 自己校正を実行する必要がある状態一覧を訂正いたします。

【修正後】

表 36.7 自己校正を実行する必要がある状態一覧

自己校正が必要な状況	内部回路校正	ゲイン/オフセット校正	チャンネル専用サンプル&ホールド回路のゲイン/オフセット校正 ^(注1)
リセット解除後	✓	✓	✓
モジュールストップ解除後	✓	✓	✓
ソフトウェアスタンバイモードまたはディープソフトウェアスタンバイモードからの復帰時	✓	✓	✓
ADCLK 設定を変更した場合 (クロックソースまたは周波数を変更した場合)	✓	✓	✓
A/D コンバータの動作モードを変更した場合 (ADMDR. ADMDm ビット (m = 0, 1) を変更した場合)	✓	✓	✓
A/D 逐次比較時間を変更した場合 (ADGNVSTR. CSTm ビット (m = 0, 1) を変更した場合)	✓	✓	✓
チャンネル専用サンプル&ホールド回路の動作設定を変更した場合 ^(注1)	—	—	✓

注. ✓：自己校正を行ってください。

—：自己校正は不要です。

注1. ADSHCRm.SHENn ビットのいずれかが1 のとき、チャンネル専用サンプル&ホールド回路の自己校正 (m = 0, 1. n = 0~2, 4~6) を行ってください。チャンネル専用サンプル&ホールド回路を使用していない場合は、不要です。

【修正前】

表 36.7 自己校正を実行する必要がある状態一覧

自己校正が必要な状況	内部回路校正	ゲイン/オフセット校正	チャンネル専用サンプル&ホールド回路のゲイン/オフセット校正 (注1)
リセット解除後	✓	✓	✓
モジュールストップ解除後	✓	✓	✓
ソフトウェアスタンバイモードまたはディープソフトウェアスタンバイモードからの復帰時	✓	✓	✓
ADCLK 設定を変更した場合 (クロックソースまたは周波数を変更した場合)	✓	✓	✓
A/D コンバータの動作モードを変更した場合 (ADMDR. ADMDm ビット (m = 0, 1) を変更した場合)	✓	✓	—
A/D 逐次比較時間を変更した場合 (ADCNVSTR. GSTm ビット (m = 0, 1) を変更した場合)	✓	✓	—
チャンネル専用サンプル&ホールド回路の動作設定を変更した場合 (注1)	—	—	✓

注. ✓：自己校正を行ってください。

—：自己校正は不要です。

注1. ADShCRm, SHENn ビットのいずれかが1 のとき、チャンネル専用サンプル&ホールド回路の自己校正 (m = 0, 1, n = 0~2, 4~6) を行ってください。チャンネル専用サンプル&ホールド回路を使用していない場合は、不要です。

以上